

## 次世代層を対象とした環境・エネルギー教育 「わくわく Eスクール」の展開について

当社は、地域を事業基盤とする企業として、「地域の発展に貢献します」を経営理念のひとつに掲げ、社会貢献活動に積極的に取り組んでいます。

中でも、電気事業で培った技術やノウハウ、また、発電所等の自社設備を生かした活動として、次世代層を対象とした環境・エネルギー教育に重点的に取り組んでおり、平成17年度は、小・中学生を中心とした約2万3千人の次世代層を対象に、出前授業（学校を訪問して、「総合的な学習の時間」などの授業の一環として行う環境・エネルギー教室）や、電気・科学・工作教室、施設見学会、自然体験教室などを実施しました。

各事業所で創意工夫を凝らして実施している、こうした当社の次世代層向けの教育活動を、今回新たに「わくわく Eスクール」とネーミングして活動を展開することにより、学校関係者や地域の方々に広く認知していただき、より一層の活動の活性化を図ることとしました。

今年の夏休み期間中には、37事業所が約3,000名を対象に活動を行う予定としており、今後とも、活動を通じて、次代を担う子供たちの科学に対する興味・関心を育むとともに、地球環境問題・エネルギー問題への理解を深めていただきたいと思います。

当社では、「いいことプラス エネルギア」というブランドスローガンのもと、お客さまに喜んでいただけることを、一つひとつ積み重ねてまいります。

### <ネーミングの意味>

#### 「わくわく Eスクール」

「わくわく」・・・子供たちの好奇心を刺激するような楽しい活動

「E」・・・活動のテーマである、「Energy（エネルギー）」「Ecology（エコロジー）」と、当社の「EnerGia」の頭文字

「スクール」・・・次世代層向けの教育活動であることを表す

### <ロゴマーク>



< 「わくわく E-スクール」の活動メニュー（例） >

出前授業	学校などに出向き、小・中学生を対象に、発電の仕組みや地球環境問題等について、実験機材等を使って楽しく学んでもらいます。
電気教室	小学生を中心に、実際に走らせることができるソーラーカーづくり等を通して、太陽光発電の仕組みやエネルギーの大切さ等をお話します。
施設見学会	発電所や変電所などを見学して実際に稼働している設備を見てもらい、発電の仕組みや電気が家庭に届くまでを学んでもらいます。
自然体験教室	発電所周辺の緑地等を活用して、植樹や自然観察、木を使った工作などを体験してもらいます。

【活動の様子】

出前授業



自然体験教室



< 夏休み期間中に開催する「わくわく E-スクール」 >

夏休み期間中に、37事業所が約3,000名を対象に行う予定です。（以下はその一部）

実施日	実施場所	活動内容	参加人数	主催事業所
7/23（日）	倉吉営業所	電気・科学・工作教室	50名	倉吉営業所
8/8（火）	松江市	電気（環境）教室	65名	松江営業所
8/22（火）	岡山市	電気・科学・工作教室	30名	東岡山営業所
8/24（木）	柳井発電所	施設見学・工作教室	60名	広島営業所
8/25（金）	山口支社電遊館	自然素材工作教室	20組※	山口支社

※保護者と児童

（参考）平成17年度の次世代層教育の主な活動実績（当社全体）

出前授業	333回実施。参加者数 約12,700名
電気・科学・工作教室	172回実施。参加者数 約3,700名
施設見学会	212回実施。参加者数 約6,800名

以上